

第21回 川崎ものづくりブランドを認定しました

川崎市、川崎商工会議所などで組織する「川崎ものづくりブランド推進協議会（会長 草壁悟朗〔川崎商工会議所会頭〕）」では、第21回川崎ものづくりブランドとして、11件の製品を認定しました。

川崎ものづくりブランド認定事業は、市内中小製造業等が生み出した優れた製品・技術を広く国内外にアピールし、販路拡大を支援することを目的として、平成16年度より実施しており、今回の11件を加えて、認定製品・技術は102件となります。

◆今回の認定製品の概要

今回は、再エネ水素蓄電システムや鉛・カドミウムレスなめつき加工技術。橋梁工事・トンネル工事現場の生産性向上を図る製品技術のほか、量子コンピュータなどの先端産業に使用される精密部品や業界最高速の応答技術など様々な製品が認定されています。

◆認定製品(11件) ※詳細は別紙

①再エネ水素蓄電システム「Hydro-power Hub」	(株)エノア (幸区)
②精密同軸コネクタ「KPCシリーズ」	(株)川島製作所 (多摩区)
③「まるで電子抵抗」電子負荷の高速電流応答技術	(株)計測技術研究所 (幸区)
④多機能プラスチックヘラ「S★スペラー」	(有)シブヤ (高津区)
⑤セルロースナノファイバー完全均一分散・急速乾燥技術	(株)成光工業 (川崎区)
⑥AGFプッシュコネクタ	(株)トーキンオール (川崎区)
⑦高品質・低価格・卓上小型券売機「FMC-156V」	(株)ナガシマ製作所 (川崎区)
⑧鉛レス・カドミウムレス溶融亜鉛めつき加工技術「ピュアZ」	日東亜鉛(株) (川崎区)
⑨疲労強度改善型フェルール	日本スタッドウェルディング(株) (幸区)
⑩薬品の在庫管理システム・セキュリティキャビネット	(株)マキナエンジニアリング (高津区)
⑪石窯mini	(株)ロビーム (幸区)

◆認定後の支援について

認定製品・技術には、認定証及び認定盾が贈られるとともに、次の支援が行われます。

- 川崎ものづくりブランドのロゴマーク使用権利の付与
- PR支援
- 認定製品の紹介冊子への掲載
- 認定製品の販路開拓に向けた伴走型支援 など

◆事務局：川崎ものづくりブランド推進協議会（川崎市・川崎商工会議所）



第 21 回 川崎ものづくりブランド 認定製品・技術 一覧

(企業名五十音順)

1 再エネ水素蓄電システム「Hydro-power Hub」

ハイドロ パワー ハブ



【申請会社名】

株式会社エノア

〒212-0032 川崎市幸区新川崎 7-7 KBIC119/114 号室

【申請製品・技術の概要】

太陽光発電の余剰電力を活用して水電解装置で水素ガスを生成・貯蔵し、水素燃料電池によって電力をタイムシフトして再利用することができるシステムである。導入実績として陸上養殖場に活用されており、今後は都心部の事業所における再エネ率向上、さらに離島や過疎地域の活性化への寄与が期待される。

2 精密同軸コネクタ「KPCシリーズ」

ケーピーシー



【申請会社名】

株式会社川島製作所

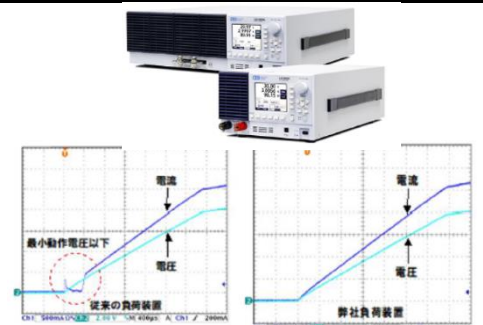
〒214-0031 川崎市多摩区東生田 1-3-5

【申請製品・技術の概要】

IEEE(米国電気電子学会)標準及び IEC(国際電気標準会議)規格に準拠したマイクロ波・ミリ波帯同軸コネクタ。26.5GHz 対応の「3.5mm コネクタ」から、現在は 145GHz まで使用可能な「0.8mm コネクタ」までを取り揃えている。

高精度が要求される精密測定分野での使用は勿論のこと、量子コンピュータ分野における極低温環境(絶対零度付近)という過酷な環境の中でも通信が途切れない安定した性能を持つ。

3 「まるで電子抵抗」電子負荷の高速電流応答技術



【申請会社名】

株式会社計測技術研究所

〒212-0055 川崎市幸区南加瀬 4-11-1

【申請製品・技術の概要】

従来の抵抗負荷や電子負荷装置の「最小動作電圧以下では電流が流れない」という課題を解決し、独自アナログ回路方式により業界最高速の負荷電流応答で、0Vから電流がリニアに変化する「まるで電子抵抗」を実現。パワーエレクトロニクス分野を支える技術として期待される。

4 多機能プラスチックヘラ「^{ES}S★スペラー」



【申請会社名】

有限会社シブヤ

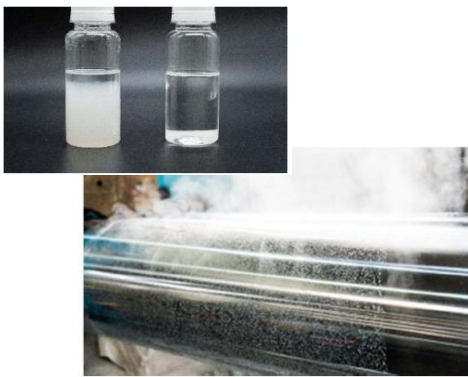
〒213-0013 川崎市高津区末長 4-17-11

【申請製品・技術の概要】

強度・薄さを維持したまま両刃形状に改良された多機能プラスチックヘラ。従来の用途である自動車のラッピングやステッカー「剥し」に加え、油污れや泥を「落とす」、窓フィルムやシートを「貼る」といった広範囲な機能を持たせている。

2020年の販売開始以降、OEM製造を加えて6万本以上の販売実績を持つ。

5 セルロースナノファイバー完全均一分散・急速乾燥技術



【申請会社名】

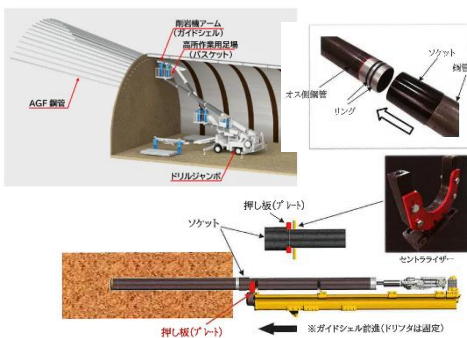
^{せいこう}
株式会社成光工業

〒210-0854 川崎市川崎区浅野町 6-7

【申請製品・技術の概要】

植物を原料とするセルロースナノファイバー (CNF) は、“軽くて強い” (鋼鉄の1/5の軽さで5倍の強度) “線膨張率が低い” などの特徴を活かす様々な分野への研究が行われています。成光工業では水だけでなく、樹脂にも完全に均一分散させるとともに、CNFの水分除去にかかる時間を数時間から数分に大幅に短縮したロール乾燥法によって CNF の課題となる製造コストの解決が期待できる。

6 エージーエフ AGF プッシュコネク



【申請会社名】

株式会社トーキンオール

〒210-0854 川崎市川崎区浅野町 4-11

【申請製品・技術の概要】

トンネルの掘削時に地山に鋼管を打設し、薬剤を注入して固めることで崩落を防ぐ AGF 工法 (注入式長尺先受工法)。

従来であれば鋼管を作業員が手作業でねじ込むように連結していたものをソケット式にしたことで、押し込むだけで連結ができ作業時間の短縮・作業員の負担の軽減が期待される。

7 エフエムシー 高品質・低価格・卓上小型券売機「FMC-156V」



【申請会社名】

株式会社ナガシマ製作所

〒210-0015 川崎市川崎区南町 20-3 川崎ビル 6 階 C 号室

【申請製品・技術の概要】

小規模店舗でも設置可能な小型券売機。高額紙幣を含めた現金、クレジットカード、QR、FeliCa など多様な決済方法に対応可能となっており、卓上機には珍しいタッチパネル式。そのため販売製品やメニュー表示のカスタマイズも可能。スペース、価格の面から設置が難しい小型店舗においても導入ができるため、業務効率化や人手不足への対応が期待される。

8 鉛レス・カドミウムレス溶融亜鉛めっき加工技術「ピュアZ」



【申請会社名】

日東亜鉛株式会社

〒210-0866 川崎市川崎区水江町 4-3

【申請製品・技術の概要】

従来の蒸留亜鉛^{じがね}地金に代わり、電気亜鉛地金を使用した溶融亜鉛めっき加工技術。液切れや浸透性などの課題を薬剤の温度や浸漬時間を調整することで解決し、蒸留亜鉛地金に比べて環境負荷物質である鉛やカドミウムを限りなくゼロに近づけ、RoHS 指令（EU が制定した特定有害物質の含有を規制するもの）をクリアしながら、従来の防食性能を保持した溶融亜鉛めっき加工技術。

9 疲労強度改善型フェルール

〈疲労改善型〉



〈従来フェルール〉

【申請会社名】

にっぽん

日本スタッドウェルディング株式会社

〒212-0058 川崎幸区鹿島田 1-1-2

新川崎ツインタワー西棟 26 階

【申請製品・技術の概要】

溶接時に発生するガスがフェルール上部に抜ける構造のため、溶接部のカラー形状が滑らかになり、従来フェルールに比べて溶接部の疲労強度を向上することができ、建築物や橋梁などの長寿命化に寄与。

また、溶接時に発生する金属の粒（スパッタ）を押さえることができ、除去・清掃に時間を要する時間を短縮。作業者の負担軽減が期待される。

10 薬品の在庫管理システム・セキュリティキャビネット



【申請会社名】

株式会社マキナエンジニアリング

〒213-0031 川崎市高津区宇奈根 666-7

【申請製品・技術の概要】

薬剤保管に関する事故は約 70%が人的要因。薬剤保管庫の開閉と薬剤の入出庫管理、在庫管理において生体認証センサ、重力センサ、RFID(電子タグ) を連動させることで、セキュリティ強化と省力化を実現したセキュリティキャビネット。

医療現場のほか、大学、企業、薬品メーカ、警察、役所などで、薬剤や貴重品管理に需要が見込まれる。

11 石窯 mini



【申請会社名】

株式会社ロビーム

〒212-0052 川崎市幸区古市場 2-121-15

【申請製品・技術の概要】

「石窯 mini」は、世代を超えたコミュニケーションツールとして、どこでもピザ焼き体験ができるポータブルな石窯です。ポータブルな石窯という分野の市販品では数少ない製品です。ロビームは、川崎市古市場の工房で手作業により、ていねいに生産しています。